

PR36321

☆共 J B N 外 0 9 7 7 (産業、自動車) (0 9 ・ 9 ・ 2 9)

【産業担当デスク殿】 3 6 3 2 1

◎自動車保証コストを大幅節減 ウィー・プリディクト社

【ロンドン 2 9 日 P R N = 共同 J B N】ウィー・プリディクト社 (We Predict Ltd.) は、自動車メーカーが保証経費の管理を改善することを可能にするインディコ (Indico) と呼ばれる画期的なコスト予測システムの開発企業である。膨大な過去の販売および保証クレームのデータセットを取り出し、それらを最新の保険数理による分析技術で処理することによりインディコは非常に正確な保証クレームの予測を行い新たな製品とサービスの問題を原因レベルまで特定する。

マツダ・カナダ社保証・技術サービス担当のロブ・マードック・マネジャーは「インディコの正確さは印象的だ。インディコの報告は当社のフィールドスタッフに伝えられ、インディコが特定した問題は販売代理店で検討されている。確認、報告された不正クレーム件数は大幅に減少した。インディコが問題を発見するという事はこれで十分証明される」と語った。

また、同氏は「マツダは既に優れたディーラー分析ツールを持っているが、インディコは問題の根源まで報告を行いさらなる節約の実現を可能にする。われわれがこれまでに見た確証では、補償経費総額の 8 - 1 5 % はインディコで必ず節減できる」と語った。

ウィー・プリディクト社役員のジェームズ・デービーズ氏は、自動車販売代理店は臨時収入を得るために思い切った手段をとることを余儀なくされており、不必要な保証クレームを行うことは楽な選択肢になっていると語った。自動車保証コストは年間 3 5 0 億米ドルを超えており、年間コストを 8 % 減らせば節約額は年間 3 0 億米ドルに近いものになる。

デービーズ氏は「この困難な時期に自動車販売代理店もメーカーもこのような超過コストを回収する試みにかかわろうとは思わない。自動車メーカーは自社の監査部門が個別のディーラーで浮上してきている問題を迅速に確認できるようにすることが絶対に必要である。こうすれば公平、集中的、一貫性のある方法でディーラーの過剰支出を防止できる」と語った。

また、同氏は「モデルミックスと自動車の寿命を原因レベルまで考慮すれば、この報告システムは V I N (車両登録番号) ごとのサービスコストと 1 0 0 0 台ごとの修理に関する標準的な業界基準を完全に補完する。軽いタッチの実装は、マツダがデータを生かすのに必要なインプットのレベルをわれわれが最小化したことを意味している」と語った。

同氏は「他の誰もがこのような方法でこの問題に取り組んではない。われわれはもっと多くの世界クラスの自動車会社が今後数カ月間にこの新しいサービスに加わることを期待している」と語った。

▽ウィー・プリディクト社について

マイクロソフト・ビズスパーク企業であるウィー・プリディクトは、ハイテク企業のためのウェールズ議会政府が資金拠出しているテクニウム・スウォンジー・イノベーション・センター内に本社がある。同社は世界最大手自動車メーカーの何社かに予測保証分析を提供している。<http://www.WePredict.co.uk>

▽連絡先

James Davies, tel: +44(0)8451-305-521

[jdavies@wepredict.co.uk](mailto:jdavies@wepredict.co.uk)

(了)